

演劇「桜姫と白蛇伝説」



イラスト・高崎市立箕郷中学校美術部

令和6年3月10日(日) 箕郷文化会館 出演：公募市民

14:00 開演
【13:30 開場】

チケット発売：令和6年1月5日(金) 全席指定500円 ※3歳以上有料（3歳未満でも席が必要であれば有料）

ロプレイガイド

A 高崎芸術劇場 B 群馬音楽センター C 高崎市文化会館 D 高崎シティギャラリー E 箕郷文化会館
F 新町文化ホール G 榛名文化会館 H 吉井文化会館 I 高崎市倉渕支所(地域振興課) J 高崎市群馬支所(地域振興課)

ロ定休日 B・C月曜 E~H月曜・火曜 I・J 土曜・日曜・祝日

ロプレイガイド受付時間 A10:00~18:00 B~J8:30~17:15 (発売日は10:00から)

●電話予約は発売日翌日より受付いたします。また電話予約の受付は箕郷文化会館のみとなります。他のプレイガイドでは電話予約での受付はいたしておりません。●やむを得ず公演中止、または日程、内容が変更となる場合がございます。●チケット購入の際には、中止や延期のご連絡をさせていただくため、お名前、お電話番号を確認しております。ご協力をお願いします。●公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はいたしかねますのでご了承ください。●駐車台数に限りがありますので、乗り合わせでのご来場にご協力ください。公演当日の状況によっては、詰込駐車をお願いすることもあります。

主催/高崎市 後援/ラジオ高崎：お問い合わせ/箕郷文化会館 027-371-7211

—あらすじ—

むかしむかしのこと、ここは柏木沢村の鎮守の森。満開の桜の下、覚満大明神様（赤城若御子神社）の春のお祭り。村人たちは浮世を忘れ酔いしれ満開の桜の下で踊り明かすのです。今宵も名主の娘ミネは親には内緒で若武者に会いに来ました。知らぬ間に桜の花びらがミネの袂に舞い込み、いつしか桜姫となって若武者のもとへ。言わず語らずの少女の恋は鎮守の森の満開の桜の下で繰り広げられるのです。祭りも終わり村人たちも家路に着くころ、神社に参拝をする4人の旅人が・・・。

本公演は、高崎市箕郷町にある「桜薬師」と呼ばれる薬師堂に伝わる逸話を中心として制作されたオリジナルの演劇です。令和2年2月23日に初演を行っており、今回は新たな出演者を迎えて再演に挑戦します。

イラスト・高崎市立箕郷中学校美術部



演劇「桜姫と白蛇伝説」STAFF

原作 脚本 演出：岡本 優子／舞台監督：中原 一雄／大道具 舞台美術：須田 正夫・石田 功
総務：伊藤 英美／振付：佐藤 真理子／写真：小林 健次／ビデオ：玉置 信隆・吉田 和夫

企画

・演劇の里柏木の会

協力

・本田上区 本田下区
・みのわの里のきつねの嫁入り実行委員会

